

株式会社パルコ
平成24年2月期 (2011年度)
第2四半期
決算説明会資料
【東証一部 8251】





サマリー	
I 2011年度上期業績概要	
2011年度上期 連結売上高は前年同期比96.2%、営業利益は88.5%となるものの計画を上回る利益を達成(営業利益計画比108.9%) 上期は3月の震災により一時的な業績影響を受けたものの、4月以降は積極的な改装推進と話題性のある企画による動員獲得により売上・利益が回復し、第2四半期より既存店は売上前年達成。 加えて劇場などのエンタテインメント事業の好調により、計画を上回る利益を達成。	
II 2011年度上期実績と今後の展開計画	
既存店舗の改装実績：上期は31,000㎡と期初計画を上回る改装を実施。(売上高改装ゾーン対比124.5%) 既存店舗の改装計画：付加価値を求める消費スタイルの拡大に対応し、年間61,000㎡を上回る過去最大級の規模の改装で新たなライフスタイルの提案を推進。 国内店舗開発：「渋谷ZERO GATEの業態転換」、「心斎橋パルコの建替」に続く都心型中低層商業施設のモデル店舗として、「広島宝塚会館再開発ビル」へ出店決定。	
専門店事業	：上期は新店12店舗出店し、8月末で150店舗体制に。下期は5店舗の出店を計画。
総合空間事業	：上期は商業施設の設計・施工・ビルメンテナンス業界として国内初の「ISO50001：2011」認証。
EC事業	：下期は環境負荷やエネルギーコストの低減に配慮した業務受託を加速。
	：上期はスタイライフ株式会社と業務・資本提携締結し、取扱いブランド数が拡大。
	：下期はファッション関係に特化したモバイル求人サイト「ショップスナビ」の情報掲載先を拡大し、応募者が大幅に増加中。
エンタテインメント事業	：上期は演劇公演のヒット等により、前年・計画を上回る売上を達成。
	：下期も実績ある演出家や俳優による高質で話題性の高い演劇公演を連続上演予定。
III 東日本大震災関連トピックス	
パルコグループだからこそできる取組みと支援企画を実施。	

**I 2011年度 上期
業績概要**

**II 2011年度 上期
実績と今後の展開計画**

III 東日本大震災関連トピックス

**I 2011年度 上期
業績概要**

**II 2011年度 上期
実績と今後の展開計画**

III 東日本大震災関連トピックス

1-① 連結業績 第2四半期累計

5/28

東日本大震災により一時的に影響を受けたものの
4月以降は業績が好調に推移し
上期は計画を上回る利益を達成

単位：百万円

連結	2011年 3月～8月	2010年 3月～8月	増減額	前年 同期比	計画額	増減額	計画比
売上高	123,844	128,780	▲4,935	96.2%	125,100	▲1,255	99.0%
営業利益	4,030	4,554	▲523	88.5%	3,700	330	108.9%
経常利益	3,967	4,333	▲365	91.6%	3,400	567	116.7%
四半期純利益	2,042	2,116	▲74	96.5%	1,600	442	127.6%
EBITDA ※	7,120	7,788	▲667	91.4%	—	—	—

連結	2011年 8月末	2010年 年度末	増減額
総資産	213,891	222,135	▲8,243
純資産	82,903	81,868	1,034
有利子負債	64,271	73,447	▲9,176
自己資本比率	38.7%	36.8%	1.9%

※ EBITDAは、「営業利益+減価償却費」にて算出しております

1-② 連結業績 四半期別

6/28

6月～8月は業績が好転し前年を上回る利益を達成

単位：百万円

連結	2011年 3月～5月	2010年 3月～5月	増減額	前年 同期比	2011年 6月～8月	2010年 6月～8月	増減額	前年 同期比
売上高	60,350	65,183	▲4,832	92.6%	63,494	63,597	▲102	99.8%
営業利益	1,441	2,119	▲677	68.0%	2,589	2,435	154	106.3%
経常利益	1,302	2,009	▲706	64.8%	2,665	2,324	341	114.7%
四半期純利益	631	1,040	▲408	60.7%	1,410	1,076	334	131.0%
EBITDA ※	2,976	3,720	▲743	80.0%	4,143	4,067	76	101.9%

※ EBITDAは、「営業利益+減価償却費」にて算出しております

2-① 連結セグメント 第2四半期累計

7/28

単位：百万円

○ショッピングセンター事業

(株)バルコは既存店が4月以降好調に推移し、単体では計画を上回る利益を達成

○専門店事業

(株)ヌーヴ・エイは上期に12店舗を新規出店、2店舗を退店し150店舗体制に。各事業部とも環境や社会貢献をテーマにした販売促進活動に積極的に取り組む

○総合空間事業

(株)バルコスペースシステムズは、8月にISO50001：2011認証を商業施設の設計・施工・ビルマネジメントの業界で初取得

○その他の事業

(株)バルコ・シティは、スタイライフ株式会社との業務・資本提携を締結。エンタテインメント事業はバルコ各店と連動した動員企画を展開し、新たな来店機会創出に貢献

※1 前年度まで「ショッピングセンター事業」に含まれておりました(株)バルコのエンタテインメント事業の業績は、当年度より「その他の事業」に含まれております。
なお、従来より「その他の事業」に含まれております(株)バルコ・シティの業績は以下のとおりです

(ご参考)	2011年 3月～8月	2010年 3月～8月	増減額
売上高	329	278	51
営業利益	▲4	7	▲11

		2011年 3月～8月	2010年 3月～8月	(参考) 差額
ショッピング センター事業※1	売上高	112,192	120,389	▲8,196
	営業利益	3,674	4,197	▲523
専門店事業	売上高	7,805	7,512	292
	営業利益	150	149	0
総合空間事業	売上高	9,201	9,771	▲570
	営業利益	130	172	▲42
その他の事業※1	売上高	3,232	274	2,958
	営業利益	57	7	50
計	売上高	132,432	137,948	▲5,516
	営業利益	4,013	4,527	▲514
調整額	売上高	▲7,192	(7,772)	579
	営業利益	17	26	▲9
連結	売上高	125,239	130,175	▲4,936
	営業利益	4,030	4,554	▲523

注：セグメント別の業績における売上高には、営業収入が含まれております

2-② 連結セグメント 四半期別

8/28

単位：百万円

		2011年 3月～5月	2010年 3月～5月	(参考) 差額	2011年 6月～8月	2010年 6月～8月	(参考) 差額
ショッピング センター事業※	売上高	54,599	61,181	▲6,582	57,593	59,208	▲1,614
	営業利益	1,312	1,968	▲655	2,362	2,229	132
専門店事業	売上高	3,656	3,637	18	4,148	3,874	273
	営業利益	▲18	15	▲33	168	134	34
総合空間事業	売上高	4,751	5,013	▲262	4,449	4,757	▲308
	営業利益	120	118	2	9	54	▲44
その他の事業※	売上高	1,667	146	1,520	1,565	127	1,437
	営業利益	22	12	10	35	▲5	40
計	売上高	64,675	69,979	▲5,304	67,756	67,968	▲211
	営業利益	1,437	2,114	▲676	2,575	2,413	162
調整額	売上高	▲3,600	(4,078)	478	▲3,592	(3,694)	101
	営業利益	4	5	▲0	13	21	▲8
連結	売上高	61,075	65,901	▲4,826	64,164	64,274	▲110
	営業利益	1,441	2,119	▲677	2,589	2,435	154

※ 前年度まで「ショッピングセンター事業」に含まれておりました(株)バルコのエンタテインメント事業の業績は、当年度より「その他の事業」に含まれております。

注：セグメント別の業績における売上高には、営業収入が含まれております

3-① 単体業績 第2四半期累計

9/28

既存店・エンタテインメント部門が
4月以降 前年を上回って推移し、
単体も計画を上回る利益を達成

単位:百万円

単体	2011年 3月～8月	2010年 3月～8月	増減額	前年 同期比	計画額	増減額	計画比
売上高	113,713	118,994	▲5,281	95.6%	115,100	▲1,386	98.8%
営業利益	3,848	4,311	▲463	89.3%	3,500	348	110.0%
経常利益 ※1	4,635	4,115	520	112.6%	4,200	435	110.4%
四半期純利益 ※1	3,007	2,061	945	145.9%	2,500	507	120.3%
EBITDA ※2	6,761	7,419	▲658	91.1%	—	—	—

単体	2011年 8月末	2010年 年度末	増減額
総資産	210,589	218,846	▲8,257
純資産	84,146	82,136	2,010
有利子負債	65,836	75,372	▲9,536
自己資本比率	40.0%	37.5%	2.4%

※1 2011年3月～8月の経常利益及び
四半期純利益には、子会社からの
受取配当金10億円が含まれております。

※2 EBITDAは、
「営業利益+減価償却費」にて
算出しております

3-② 単体業績 四半期別

10/28

既存店・エンタテインメント部門の売上牽引により
6月～8月は前年に対し営業利益も増益

単位:百万円

単体	2011年 3月～5月	2010年 3月～5月	増減額	前年 同期比	2011年 6月～8月	2010年 6月～8月	増減額	前年 同期比
売上高	55,393	60,463	▲5,070	91.6%	58,320	58,530	▲210	99.6%
営業利益	1,384	2,004	▲620	69.1%	2,463	2,306	157	106.8%
経常利益 ※1	2,245	1,936	308	115.9%	2,390	2,178	211	109.7%
四半期純利益 ※1	1,668	1,011	657	165.0%	1,338	1,050	288	127.5%
EBITDA ※2	2,835	3,552	▲717	79.8%	3,926	3,866	59	101.5%

※1 2011年3月～5月の経常利益及び四半期純利益には、子会社からの受取配当金10億円が含まれております。

※2 EBITDAは、「営業利益+減価償却費」にて算出しております

4-① 店舗別テナント売上高 第2四半期累計

11/28

東日本大震災の影響で3月下旬まで休業した仙台バルコは、継続的な改装の効果や
 動員企画も奏功して4月以降大きく伸長し、上期では前年を上回る売上高を達成

単位:百万円

都心店舗グループ		店名	売上高	前年同期比
		札幌バルコ ※1	5,192	110.3%
		仙台バルコ	5,151	108.2%
		池袋バルコ	13,504	92.0%
		渋谷バルコ	5,987	89.4%
		静岡バルコ	5,362	101.5%
		名古屋バルコ	16,095	99.5%
		広島バルコ	8,011	99.4%
		7店舗 計	59,305	98.2%

コミュニティ店舗グループ		店名	売上高	前年同期比
		宇都宮バルコ	2,484	92.3%
		浦和バルコ	6,626	106.3%
		新所沢バルコ	3,862	95.3%
		千葉バルコ	3,456	101.1%
		津田沼バルコ	4,483	96.7%
		ひばりが丘バルコ	3,860	99.8%
		吉祥寺バルコ	3,866	84.8%
		調布バルコ	8,043	97.3%
		松本バルコ	3,640	100.1%
		大津バルコ	2,237	88.1%
		心斎橋バルコ	662	73.2%
		熊本バルコ	2,365	99.5%
12店舗 計	45,591	96.6%		

		店名	売上高	前年同期比
		福岡バルコ (2010年3月開店)	5,605	—
		札幌バルコ新館 (2011年3月開店)	71	—
		(大分バルコ (2011年1月開店))	—	—
		全店計 ※2	110,573	94.8%
		既存店計 ※3	104,896	97.5%

※1 札幌バルコの前年同期比は、新館(2011年3月30日閉店)の値を除いたものです

※2 全店計の前年同期比は、閉店した札幌バルコ新館、大分バルコの前年実績値を含んで計算しています

※3 既存店計は、福岡バルコ(2010年3月19日閉店)、札幌バルコ新館(2011年3月30日閉店)、大分バルコ(2011年1月31日閉店)の値を除いたものです

4-② 店舗別テナント売上高 四半期別

12/28

既存店計は6月～8月 101.4%、都心店計は102.6%と、
 前年を上回って好調

単位:百万円

都心店舗グループ		店名	3月～5月	6月～8月
		札幌バルコ ※1	107.8%	112.8%
		仙台バルコ	87.8%	128.9%
		池袋バルコ	90.1%	94.0%
		渋谷バルコ	82.6%	95.9%
		静岡バルコ	99.6%	103.3%
		名古屋バルコ	95.7%	103.4%
		広島バルコ	98.5%	100.3%
		7店舗 計	94.0%	102.6%
コミュニティ店舗グループ		店名	3月～5月	6月～8月
		宇都宮バルコ	86.7%	98.1%
		浦和バルコ	101.6%	110.9%
		新所沢バルコ	91.7%	99.2%
		千葉バルコ	98.4%	103.9%
		津田沼バルコ	93.3%	100.2%
		ひばりが丘バルコ	95.5%	104.3%
		吉祥寺バルコ	79.6%	90.1%
		調布バルコ	92.9%	101.9%
		松本バルコ	100.1%	100.0%
		大津バルコ	87.4%	88.9%
		心斎橋バルコ	86.3%	58.5%
		熊本バルコ	98.7%	100.3%
	12店舗 計	93.3%	100.0%	

		店名	3月～5月	6月～8月
		福岡バルコ (2010年3月開店)	—	85.4%
		札幌バルコ新館 (2011年3月開店)	—	—
		(大分バルコ (2011年1月開店))	—	—
		全店計 ※2	91.0%	98.8%
		既存店計 ※3	93.7%	101.4%

※1 札幌バルコの前年同期比は、新館(2011年3月30日閉店)の値を除いたものです

※2 全店計の前年同期比は、閉店した札幌バルコ新館、大分バルコの前年実績値を含んで計算しています

※3 既存店計は、福岡バルコ(2010年3月19日閉店)、札幌バルコ新館(2011年3月30日閉店)、大分バルコ(2011年1月31日閉店)の値を除いたものです

5 アイテム別売上高 前年同期比

13/28

6月以降、衣料品、身の回り品、雑貨の客単価が回復し、売上高を牽引

- 節電やクールビズ需要などにより、紳士服や、家電などを含む趣味・家庭雑貨アイテムが好調
- インテリア・コスメなどのライフスタイル支援型ショップを導入推進し、身の回り品や雑貨が伸長

既存店 前年比	2010年度計	2011年度		
		3月～5月	6月～8月	計
テナント売上高	96.3%	93.7%	101.4%	97.5%
買上客数	99.4%	93.6%	99.6%	96.7%
客単価	97.0%	100.0%	103.7%	101.8%

アイテム分類	既存店 前年同期比		
	3月～5月	6月～8月	計
婦人服	91.4%	100.2%	95.7%
紳士服	95.2%	100.9%	98.1%
衣料品総合	104.9%	113.8%	109.2%
衣料品	94.9%	102.3%	98.6%
靴	95.8%	105.0%	100.3%
バッグ	87.9%	98.4%	93.1%
装身具	88.2%	107.6%	97.9%
化粧品	92.8%	101.7%	97.1%
身の回り品	95.0%	107.2%	101.0%
教養雑貨	91.1%	98.3%	94.6%
趣味・家庭雑貨	94.9%	107.8%	100.8%
雑貨	91.8%	101.6%	96.4%
食品	94.8%	99.8%	97.3%
飲食	86.3%	94.2%	90.2%
その他	92.6%	111.1%	103.0%

※ アイテム別売上高前年比・買上客数・客単価は「店舗総合売上高」によるものです。「店舗総合売上高」とは、店舗の総合的な販売力を表示するため、テナント売上高に、バルコ劇場等の売上高・固定賃料テナントの売上高を加えたものです
 ※ 既存店の値は、福岡バルコ（2010年3月19日開店）、札幌バルコ新館（2011年3月30日開店）、大分バルコ（2011年1月31日開店）の値を除いたものです

6 主な連結販売費及び一般管理費・設備投資 実績

14/28

主な販売費 及び 一般管理費

単位:百万円

連結		金額	対前年 増減額	前年同期比
2011年度 3月～8月実績	人件費	4,737	57	101.2%
	借地借家料	4,490	▲314	93.4%
	宣伝費	1,157	▲161	87.7%
	業務委託費	3,012	24	100.8%
	営繕費	816	38	105.0%
	減価償却費	3,089	▲143	95.5%
	租税公課	760	156	126.0%
	共益費戻入	▲3,859	172	95.7%
	販売管理費計	16,138	▲39	99.8%

設備投資

単位:百万円

連結		金額	対前年 増減額	前年同期比
2011年度 3月～8月実績	設備投資	1,753	▲29,807※	5.6%

※ 2010年3月に福岡バルコの開店、および浦和バルコの信託受益権の取得をいたしました

7 連結 通期業績予想

15/28

第2四半期(6月～8月)からの業績回復の趨勢を加味し
下期増収により業績予想を上方修正

単位:百万円

連結	通期						
	2011年度 (2012年2月期) 新業績予想	2010年度 (2011年2月期) 実績	増減額	前年比	当初予想額	増減額	当初 予想比
売上高	263,600	264,840	▲1,240	99.5%	264,900	▲1,300	99.5%
営業利益	9,000	9,218	▲218	97.6%	8,600	400	104.7%
経常利益	8,750	8,750	▲0	100.0%	8,200	550	106.7%
当期純利益	4,300	4,400	▲100	97.7%	4,000	300	107.5%

連結	上期				下期			
	2011年度 実績	2010年度 実績	増減額	前年 同期比	2011年度 新予想	2010年度 実績	増減額	前年 同期比
売上高	123,844	128,780	▲4,935	96.2%	139,755	136,059	3,695	102.7%
営業利益	4,030	4,554	▲523	88.5%	4,969	4,664	304	106.5%
経常利益	3,967	4,333	▲365	91.6%	4,782	4,417	364	108.3%
四半期純利益	2,042	2,116	▲74	96.5%	2,257	2,283	▲25	98.9%

8 単体 通期業績予想

16/28

単位:百万円

単体	単体						
	2011年度 (2012年2月期) 新業績予想	2010年度 (2011年2月期) 実績	増減額	前年比	当初予想額	増減額	当初 予想比
売上高	242,700	245,488	▲2,788	98.9%	244,200	▲1,500	99.4%
営業利益	8,400	8,709	▲309	96.4%	8,000	400	105.0%
経常利益	8,900	8,222	677	108.2%	8,500	400	104.7%
当期純利益	5,000	4,242	757	117.9%	4,700	300	106.4%

単体	上期				下期			
	2011年度 実績	2010年度 実績	増減額	前年 同期比	2011年度 新予想	2010年度 実績	増減額	前年 同期比
売上高	113,713	118,994	▲5,281	95.6%	128,986	126,493	2,493	102.0%
営業利益	3,848	4,311	▲463	89.3%	4,551	4,397	153	103.5%
経常利益	4,635	4,115	520	112.6%	4,264	4,107	156	103.8%
四半期純利益	3,007	2,061	945	145.9%	1,992	2,180	▲188	91.4%

※単体の上期実績および2011年度の経常利益及び当期純利益の予想には、子会社からの受取配当金10億円が含まれております。

配当について

1株あたりの中間配当は8円を決定、年間配当は17円を継続予定

I 2011年度 上期 業績概要

II 2011年度 上期 実績と今後の展開計画

III 東日本大震災関連トピックス

バルコ店舗改装 <上期実績>

18/28

上期は約31,000㎡と期初計画を上回る改装を実施し、
売上高改装ゾーン対比は124.5%に伸長

都心型店舗 ファッション性・先進性を継続強化し、テーマを広げた多アイテム化による客層の拡大を推進



名古屋バルコ

西館1階にリピート性・差別性の高いオーガニックコスメ、ファッション小物等のショップを導入、福岡バルコで成功しているグランドフロアのコンセプトをより発展させ、ライフスタイルをトータルに提案、多様な来店モチベーションを創出



仙台バルコ

3月30日より一部の飲食店を除き全館営業をいち早く再開。上期はカフェ、レストラン、食品銘店等を含む15店舗の新店を導入し、「親しみやすさ」「等身大」をキーワードに新たな機能を強化するコンセプト変更を実施。8月の店舗総合売上高前年対比は131.8%と、大きくジャンプアップ

コミュニティ型店舗 日々のライフスタイルを支えマーケットに根ざす改装により客数・客層を拡大



千葉バルコ

ワンストップ消費型ビルへの転化に向け客数・客層の拡大戦略を継続し、アウトドア専門店やスーツ専門店等の大型店舗導入を核にした構造改革を進行中

付加価値を求める消費スタイルの拡大に対応し、年間61,000㎡を上回る過去最大級の規模の改装で新たなライフスタイルの提案を推進

都心型店舗



池袋パルコレストランフロア完成予想図
(部分)

池袋パルコ

7～8階のレストランフロアを1999年以来12年ぶりに全面リニューアル。駅ビル立地を活かし、名店を集めた本物志向の提案空間を構築し、食を含めたライフスタイル消費をリードする客層に対しファッションフロアを含めた全館への波及・相乗効果を追求

広島パルコ

本館・新館の2館体制10周年を迎え、広島初出店を含む旬のレディース・メンズ・身の回り品から雑貨まで30ショップをリニューアル。最新のヒットアイテムの集積を実現

コミュニティ型店舗

浦和パルコ

1～2階間の吹抜を一部増床。1階に都心型ファッションを新規に追加し、2階はマーケットから要望の高かった大型家電を導入。大型店舗としてのバランスのとれた、駅前に立地する地域コミュニティの拠点として、フルターゲットかつ多業種・多機能のワンストップ型のモデル店舗の完成度アップを推進



<都心型中低層商業施設 第3弾 決定>

「広島宝塚会館再開発ビル」へ出店

「渋谷 ZERO GATEの業態転換」、「心斎橋パルコの建替」に続く都心型中低層商業施設のモデル店舗として計画、建替え後の新ビルで2013年秋開業を目指す

《計画物件について》

広島パルコ新館の隣地「広島宝塚会館」の所有者である東宝株式会社が、ビルの老朽化に伴い、新たな複合ビルへの建替えを計画中であり、その新ビルの低層商業部分を当社が賃借することについて、東宝株式会社と基本合意をいたしました。



広島パルコ・宝塚会館 地図

新ビル 概要

所在地	広島市中区新天地2-10
構造	地下1階～地上14階 (当社賃借部分:地上1階～3階)
建物面積	延床面積12,300㎡ (当社賃借部分:面積2,575㎡)
オープン日	2013年秋予定
テナント数	未定

**上期は12店舗新規出店し150店舗に。
4事業部すべてで新設大型商業施設を中心に
新店を出店**

上期の主な新規出店

出店月	施設名	出店事業部
3月	博多アミュプラザ	TiCTAC・コレクターズ
3月	大船ルミネウィング	TiCTAC
3月	二子玉川ドッグウッドプラザ	アイウェア
4月	梅田東急ハンズ	TiCTAC
4月	小田急相模大野ステーションスクエア	ローズマリー
5月	ルクア大阪	アイウェア・コレクターズ
8月	新宿東急ハンズ	TiCTAC

事業部名(アイテム)	店舗数
TiCTAC(腕時計)	67
アイウェア(眼鏡)	27
ローズマリー(化粧品・化粧雑貨)	24
コレクターズ(メンズ・レディス雑貨)	32
4業種 合計	150

*バルコ外店舗 62%、バルコ内店舗 38%
2011年8月末日現在

下期は5店舗の出店を計画

下期の主な新規出店(予定を含む)

出店月	施設名	出店事業部
9月	渋谷東急ハンズ	TiCTAC
10月	有楽町ルミネ	TiCTAC

**環境や社会貢献をテーマにした販売促進企画
やCSR活動も継続的に実施中**

TiCTAC事業部:「もったいないウォッチエクステンジ(下取り)」他

コレクターズ事業部:「バッグ・財布・帽子下取りキャンペーン(下取り・CO₂削減)」

TiCTAC事業部・ローズマリー事業部・アンナベール各店:「ピンクリボン活動(乳がん検診の推進活動)」



WATCH POLITICS 渋谷東急ハンズ店
(TiCTAC事業部)

**エネルギーマネジメントシステム「ISO50001:2011」認証を
商業施設の設計・施工・ビルマネジメント業界内で
初(2011年8月)の取得
下期はこれを活かし、商業施設等の環境負荷や
エネルギーコストの低減に配慮した業務受託を加速**

《ISO50001とは》

企業や組織が利用・排出するエネルギーの包括的な管理を通じて、エネルギーパフォーマンスや省エネルギーの効果を継続的に高めていくことを目的としたマネジメントシステムの国際規格



HEADQUARTERS



吉祥寺バルコ1F 共用通路
照明オールLED化例

**大手商業施設の省エネ工事や外資系航空会社の
施設・ホテルメンテナンス業務の受注など、
工事・ビルメンテナンス業務を受託**

**高効率、省エネルギー、メンテナンス性に優れ、
環境負荷低減に配慮したオリジナル照明器具
「P'es Lighting」に関連した売上が伸長**

ECモール事業

スタイライフ株式会社との業務・資本提携を締結。
取扱いブランド数が440から8月末は650に拡大

オンラインショッピングモール「PARCO-CITY」に「Stylife PARCO-CITY店」が出店。さらにブランド開発・誘致により両社サイトの商品力強化・新規顧客を拡大中

10月下旬より新たにWeb上にコンテンツリポートストアをスタート。
80人のアーティストの作品を独自性あふれるサイトで販売



Stylife PARCO-CITY 店
http://www.parco-city.com/stylife



ジョブパルコhttp://shopsnavi.com

IT Web コンサルティング事業

外部商業施設のWebサイト運営を拡大
「ジョブパルコ」は、9月より情報掲載先を拡大、
応募者大幅増

ファッション関係に特化したモバイル求人サイト「ジョブパルコ」
を、株式会社リクルートのサイトに転載を開始。
「ジョブパルコ」応募者が大幅増加

上期は演劇公演「国民の映画」(作・演出 三谷幸喜)、「愛の讃歌」(作・演出・主演 美輪明宏)
「クレイジーハニー」(作・演出 本谷有希子 出演 長澤まさみ)等のヒットで業績に貢献

下期は「獵銃」(原作 井上靖 演出 フランソワ・ジラル 出演 中谷美紀)、「90ミニッツ」(作・演出 三谷幸喜)
や、NY リンカーンセンター・フェスティバルに 日本から唯一参加を果たした
「金閣寺」(原作 三島由紀夫 演出 宮本亜門)凱旋公演等、実績ある演出家や俳優による
高質で話題性の高い演劇公演を連続上演予定



「獵銃」
原作 井上靖 演出 フランソワ・ジラル
出演 中谷美紀
カナダ・モントリオール、パルコ劇場他で公演

雑誌版(紙媒体)とデジタル版を発行するハイクオリティ・ビジュアル
マガジン「PLUP (プルアップ)」シリーズを共同で8月に創刊。第一弾は
「長澤まさみ」。第二弾の「真木よう子」は10月発売・配信予定



1991年のオープン以来、
20年の歴史を誇る「心斎橋
クラブクアトロ」(ライブハウス)
は、2012年4月に
「梅田クラブクアトロ」としてより快適な環境に
移転オープンし、東京・名古屋・大阪・広島と繋ぐ
クラブクアトロ4拠点体制を維持

I 2011年度 上期 業績概要

II 2011年度 上期 実績と今後の展開計画

III 東日本大震災関連トピックス

謹んで地震災害のお見舞いを申し上げます

この度の東日本大震災により被害を受けられました皆様に
心よりお見舞い申し上げます
皆様の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます

パルコグループ全体で取り組んでいる東日本大震災関連トピックス① 26/28

パルコグループだからこそできる取組みと支援企画

1. 震災影響に対するテナント支援

仙台・関東10店舗のテナントの震災影響に対し、431百万円の支援を実施

パルコではテナント支援の一環として、震災・計画停電対応地域店舗のテナント家賃条件を緩和

2. テナントとの全面協力のもと夏季電力供給不足へ取り組み、25%^{*}超の削減を実現

仙台・関東10店舗で最大限の節電を実施

共用部照明80%・テナント照明25%を削減。またパルコスペースシステムズと共同し、LED照明導入、館内空調・昇降設備の運用変更を実施。 * 1時間当たり最大使用電力の昨年比。国による義務は15%削減
照明演出を工夫し、館内環境とビルの魅力を損なわず節電を達成。

3. 被災地での直接支援

企業ボランティアとして仙台パルコを中心に復興支援プロジェクトを企画（エスバル仙台 共催）

復興支援プロジェクト「S-PAL × PARCO スマイルマーケット 〜ファッションでつなげよう」として、テナントに協力を仰ぎ秋冬衣料を募集。集まった衣料を南三陸町にて無償コーディネート・配布の予定。
仙台パルコのほか本部・関東店舗からの社員約10名も同地へ赴き、スタッフとして活動予定

4. パルコ各店舗での売上金などの被災地への寄付



「チャリティバルコアラ」の売上金の全額を震災支援として寄付

グランバザールのキャラクター「バルコアラ」を使ったマスコットぬいぐるみを製作し、パルコ全店で販売

福岡パルコではチャリティパーティーを開催し、収入金額全額を義援金として寄付

「デザインを通して人と人が繋がっていく」がテーマの「福岡デザイン展」のスピノフ企画として、
「福岡と被災地も気持ちは繋がっている」という思いから、1階全体で有料のチャリティパーティーを開催

©SHOICHI KAJINO

5. パルコエンタテインメント事業部によるアーティスト チャリティ企画

「ジェーン・バーキン復興支援コンサート」@渋谷クラブクアトロ

バーキンからの支援熱望を受け渋谷クラブクアトロを無償提供、チャリティコンサート・募金を実施

パルコ所属ロックバンド「SISTER JET 震災復興支援フリーライブ」@仙台・勾当台公園野外音楽堂

被災地である仙台で、電気を使用するものを一切使わずアコースティックギターで演奏



6. パルコグループ各社による収益金・売上金の被災地への寄付、支援企画

パルコシンガポールで「Singapore designers GIVE BACK」実施

日本の被災地支援に賛同したパルコ・マリーナ・ベイ出店デザイナー、現地アパレルデザイナーたちが
自社商品を出品し販売。売上金全額を被災地へ寄付

パルコ・シティ オンラインショッピングモール内の「オリジナルチャリティ壁紙」の売上金全額を寄付



本資料に記載した予想数値等は、2011年10月3日時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化などにより、記載数値と異なる場合がありますことをご了承ください。

本資料に掲載しているバース図等は、イメージであり実際とは異なる場合があります。

本資料の著作権は全て当社（当社が許諾を受けている第三者を含みます）に属しており、いかなる目的であれ、本資料を私的利用以外の目的で利用すること、および著作権法で定める私的利用の範囲を超えて無断で複製・転載・翻案・送信等することを禁じます。